



HIRANO
MIXED
CHORUS

創立20周年 記念誌



ひらの混声合唱団

目次

1. ご挨拶 ひらの混声合唱団団長 大森利治	3
2. 祝辞	3
・平野区長 稲嶺一夫 様	
・大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会 会長 豊田幸一 様	
・大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会 事務局長 佐藤寿男 様	
・日本テレマン協会 音楽監督・CEO 延原武春先生	
3. あゆみ	4
4. 20周年に寄せて	5
・鹿岡晃紀先生 歌唱指導&ボイストレーナー	
・竹村美和子先生 レッスン&コンサートピアニスト	
5. 演奏活動 2001年—2020年	6
6. 平野区クリスマスコンサート(&ニューイヤーコンサート)ポスター(2011年～)	21
7. ひら混ジョイ・コーラスポスター(2011年～)	23
8. みんなの声(20年を顧みて)	25
9. ひらの混声合唱団1期生の集合写真	33
10. 団員名簿(2011年～2020年)	34
11. 編集後記	35

1. ご挨拶

ひらの混声合唱団創立 20 周年記念誌に寄せて
2020202 輝きの記憶 with corona

ひらの混声合唱団の皆様 合唱団創立 20 周年記念おめでとうございます。永年に亘って頑張って来られた皆様方には心から敬意を表する次第であります。そして、20 年の歳月に亘りご指導、ご支援を賜って参りました大阪市役所、平野区役所、大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会の皆様、そしてテレマン室内オーケストラの延原先生、協賛して下さった大阪平野ロータリークラブの皆様方には心から御礼申し上げます。また、足繁く演奏会に足を運んでくださったお客様方にお礼を申し上げますとともに、皆様から頂いた励ましを忘れてはならないと思っております。

さて、今頃は東京オリンピックの余韻に浸っている頃合いで、私達合唱団も 5 月のジョイ・コーラス、7 月の鹿岡先生による 20 周年記念リサイタル、そして、9 月の大阪市コミュニティ合唱祭を終え、その余韻に浸る中、年末のベートーヴェンの「歓喜の歌」の練習の真っ最中の筈でありました。しかし、コロナ禍により全てが真白になり、従って、2020 年の私達の"活動記録"は、予断は許されませんが、年末の平野区クリスマスコンサートのみとなります。しかし、この間、コミュニティセンターの「with corona」の力強い信念に支えられ、自粛期間を経て、団員の自己管理と三密を避ける対策を採りながら年末に向け練習を続けてきたという“輝かしい記憶”は残ります。この記憶は次の 30 周年に向け、団員の更なる一致団結を図る糧になるものと信じてやみません。

最後にこれ迄の 10 年の"記録"がこれからの 10 年の礎となる事を念じて 20 周年記念誌の巻頭言と致します。



ひらの混声合唱団
団長 大森利治

2020202(西暦 周年 和暦)

2. 祝辞

平野区長 稲嶺一夫 様

ひらの混声合唱団結成 20 周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

皆様方には、平素より、大阪市政、平野区政の各般にわたり、温かいご理解とご支援ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。また、毎年開催されております「クリスマスコンサート」をはじめ、多くの活動を続けてこられ、現在に至るまで平野区の音楽文化の発展に多大なるご尽力をいただいておりますこと、重ねてお礼申し上げます。

ひらの混声合唱団 20 周年という記念の年に、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、思うような活動ができず、憤りを感じておられた時期もあったかと存じます。

しかしながら、そのような状況の中でも、工夫を凝らし、活動を継続されたこの期間は必ずひらの混声合唱団の皆様にとってプラスの効果を与えてくれることと信じております。

結びにあたりまして、ひらの混声合唱団が、大森団長を中心にして、今後ますますご発展されますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申しあげまして、お祝いのことばとさせていただきます。

大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会 会長 豊田幸一 様

ひらの混声合唱団がこの度結成 20 周年をお迎えになられましたことをお祝い申し上げます。クラシック音楽をこよなく愛されている皆さんが合唱を通じてリスナーを楽しませてくださっていることに敬意を申し上げます。

今年は巨匠ベートーヴェンの生誕 250 年で各地において交響楽団が挙げてベートーヴェン作品のコンサートが開催されていますが、「第九」はやはり特別なもので、鹿岡先生の指導の下、団員の皆さんが切磋琢磨され、今日の地位を築かれましたことを大慶に存じます。

この度の 20 周年を契機に大森団長を中心に合唱団が一層飛躍され、多くの方々から今まで以上に親しまれるようご精進されますことを心から祈念申し上げ、粗辞ではありますがお祝いの言葉と致します。

大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会 事務局長 佐藤寿男 様

ひらの混声合唱団が 20 周年を迎えられますことに、心より敬意を表しお祝い申し上げます。

合唱を愛する皆さんの熱意によって、合唱団の活動が脈々と受け継がれ、今や地域にしっかりと根差した活動になっていますことに敬服いたします。区民センターでの練習風景を拝見していると、みなさんが楽しく真剣に取り組んでおられるのが伝わってきます。20 周年を迎えるまでには様々なご苦勞があったことと推察いたしますが、「みんなで合唱を楽しむ」という思いが、今日までの活動を支えているのではないかと考えています。

また、恒例となりましたクリスマスコンサートでは、テレマン室内オーケストラの演奏とともに、合唱団による歌声の披露によって、区民の皆さんが質の高い芸術文化に触れる機会となっています。

微力ですが、これからも活動を支援させていただき、みなさんが生き生きと楽しく合唱を続けられますことを祈念いたします。

日本テレマン協会 音楽監督・CEO 延原武春先生

合唱団創設 20 周年、おめでとうございます。今年にはひらの混声合唱団さんの創設 20 周年であり、活動の軸となっている第九の作曲者、ベートーヴェンの生誕 250 周年でもありますね。

活動を 20 年も継続してこられたことは素晴らしいことで、継続することは何よりも得難い力です。また、新型コロナウイルス感染拡大でいろいろな制約のあるこの時期に 20 回目に当たる第九の演奏会を決断されたこと、合唱団の皆様の熱意と勇氣に感激しています。2020 年の第 20 回公演は、きっと合唱団の皆さんにも、聴衆の方々にも、日本テレマン協会の楽団員たちにも、一生の尊い思い出になることと思います。そして、これをばねにしてより心の通い合う合唱団に成長することを期待しています。

3. あゆみ

合唱団の創設から 10 年間の歩みは「ひらの混声合唱団・10 周年記念誌」に委ねるとし、その後の 10 年間の振り返るために 20 周年記念誌作成に至った。コンセプトは 10 周年に引き続き、吉原宏一団長のもと、ベートーヴェンの交響曲第 9 番「歓喜の歌」を合唱することを主目的に、合唱指導者として藤田瑞穂先生、ピアニストとして竹村美和子先生、ボイストレーナーとして男性はテノール歌手の中塚昌昭先生及び女性はメゾ・ソプラノ歌手の薬谷佳苗先生に引き続きお願いし、11 年目(2011 年)をスタートした。この年の 3 月には平野区役所のロビーで開催された区民コンサートで能「田村」とのコラボレーションを、10 月には大阪市の混声合唱団有志による大阪市コミュニティ合唱祭(第 1 回)に参加した。2012 年には平野吹奏楽団とコラボし、チャイコフスキーの大序曲「1812」を吹奏楽演奏の基、ロシア語で演奏した。その後 2013 年には団長に大森利治氏が選ばれて、新たなスタートとなった。2014 年の 3 月には「ひら混ジョイ・コーラス」と銘打って、竹村先生のピアノ伴奏のみの、日本の歌を中心に演奏するコンサートを開催する運びとなった。また、4 月には男声合唱部を立ち上げ、暮れには例年通りテレマン室内オーケストラ演奏の基、ベートーヴェンの「第九」及び西洋音楽を中心に演奏する平野区クリスマスコンサートを開催した。2015 年の 7 月には第 2 回ひら混ジョイ・コーラスに、平野区の生涯学習ルームの合唱団「綿の花」、「カトレア」、「如月」を招聘し、また、このコンサートの最後には 4 合唱団合同の大合唱で締めくくった。9 月には商業施設「イオン喜連瓜破駅前店」の 2 階ロビーにおいて、来店客の前での演奏会も開いた。平野区クリスマスコンサート終了時には 15 周年記念として、朝日新聞社による特別号外を発行して頂いた。2017 年には藤田先生に代わって、新たに大阪音大卒業間もない鹿岡晃紀先生が我々の合唱団の指導者となった。2018 年には男性のボイストレーナーでお教え頂いた中塚先生に代わって、鹿岡先生がボイストレーナーとなり、男性の美声に磨きをかけて頂いている。また、この年に女声合唱部も立ち上げ、同じく鹿岡先生のご指導の基、主としてひら混ジョイ・コーラスでの演奏機会を得て、2020 年を迎えた。しかしながら同年の 2 月頃より新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大により、練習

もままならない日々が続く、初夏に開催予定のひら混ジョイ・コーラスは中止となり、暮れの平野区クリスマスコンサートの開催も危ぶまれているが、コロナウイルス感染対策を施し、実施に向けて努力の真っ最中である。

4. 20周年によせて

鹿岡晃紀先生:歌唱指導&ボイストレーナー

ひらの混声合唱団の皆様、20周年誠におめでとうございます。

思い返せば2015年の12月、初めて皆さんと共演させていただいたあのクリスマスコンサートを今でも思い出します。私の第九ソロデビューとなったあの日、ガチガチに緊張していた私の背中を押してくれた合唱団をまさかその後指導することになるとは夢にも思っていませんでした。

合唱指導のお話を頂いた当時、色んな事情で音楽を辞めて別の仕事をするか本気で考えていた時期でもありました。この合唱団とのご縁が無ければ音楽と無縁の全く違う人生になっていたと思います。本当に感謝しかありません。私はひらの混声合唱団の歌声が大好きです。明るく真っすぐで温もりのある皆さんの歌声に何度も救われました。

今年2020年は私自身にとっても皆さんにとっても忘れられない1年になったと思います。こんな時世だからこそ歌の力を、音楽の力を信じようではありませんか！皆さんの熱い歌声がホールいっぱいに響き渡ることを期待しております。Freude!!

竹村美和子先生:レッスン&コンサートピアニスト

この度は創立20周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます！

20年という年月は、ひと口では語る事の出来ないほどの歴史の積み重ねがありますが、それでも夢中に過ごしてきた人生の中で振り返ると、私にとっても何とあつという間だったことか！と、つくづく感じております。そんな20年もの間、ひらの混声合唱団が活動を続け発展されてこられたのは、お世話下さった運営役員関係者の方々のご尽力は勿論ですが、何より団員全員の合唱への熱い想いがずっと途切れることなくあったからこそだと、皆様には心からの感謝と敬意を表します。きっと皆様にとって、ひらの混声合唱団はもう人生の一部であり、日々の生活に欠かす事の出来ない大切な心の支えとなっていることと思います。私もまたひらの混声合唱団と共に成長し、沢山のことを学び、経験させて頂きました。そんな感慨深い記念すべき今年、誰も想像しなかった苦しい状況に見舞われています。まだ出口も見えず、色々と思案模索し、不安を抱えながらですが、それでも皆様の熱い想いは決して弱まることなく、更に強く明るく燃え、今まさに演奏会に向けて頑張っていると思います。そんな皆様のお姿を見て、この合唱団に長年指導者として携わらせて頂けていることが何と光栄で有り難く喜ばしいことか！改めて、心より深く感謝と御礼を申し上げます。

これからも皆様と一緒に！ひとつずつコンサートに向かいながら頑張っていきたいと思います。更に10年後、20年後のひらの混声合唱団の益々のご発展をお祈り申し上げます。

5. 演奏活動

<p>2001/12/20 ひらの第九合唱団 第1回 演奏会 “テレマン室内管弦楽団とともに”</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・F. J. ハイドン 歌劇「突然の出会い」より 序曲:テレマン室内管弦楽団 ・F. J. ハイドン 歌劇「トランペット協奏曲 変ホ長調」より 第1楽章 ・横田健徳による “ゴム・ホース・コンチェルト”:トランペット独奏/横田健徳 ・L. ボッケリーニ/「メヌエット」 ・F. J. ハイドン/「セレナーデ」 ・延原武春によるオーボエ名曲コーナー:「浜辺の歌」「赤とんぼ」「初恋」 ・W.A.モーツアルト「交響曲第40番短調 K.550」より 第1楽章:テレマン室内管弦楽団 ・指揮者コーナー:L.v.ベートーヴェン「交響曲 第五番“運命”」より第1楽章 ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第九番」より“歓喜の歌・テーマ” :合唱団 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏/テレマン室内管弦楽団 ・ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/真木喜規、バス/渋谷英明 ・合唱/ひらの第九合唱団(171名)
<p>2002/12/18 ひらの第九合唱団 第2回 演奏会 “テレマン室内管弦楽団とともに”</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・W.A.モーツアルト「セレナーデ第13番ト長調 K.525」“アイネ クライネ ナハト ムジーク”より第1楽章:テレマン室内管弦楽団 ・W.A.モーツアルト「フルート協奏曲 第2番ニ短調 K.314」:フルート独奏/森本英希 ・延原武春によるオーボエ名曲コーナー:「水色のワルツ」「知床旅情」「いつも何度でも」(映画「千と千尋の神隠し」主題歌) ・源田俊一郎編曲「ふるさとの四季」より「ふるさと」「春の小川」「夏は来ぬ」「紅葉」「冬景色」「ふるさと」:指揮/真木喜規、ピアノ伴奏/植松大地、合唱/ひらの第九合唱団 ・指揮者コーナー:L.v.ベートーヴェン「交響曲 第五番“運命”」より第1楽章 ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第九番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内管弦楽団 ・ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/樽崎真弓、テノール/真木喜規、バス/中川創一 ・合唱/ひらの第九合唱団(154名)
<p>2003/12/17 ひらの第九合唱団 第3回 演奏会 “テレマン室内管弦楽団とともに”</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・W.A.モーツアルト「セレナーデ第6番ニ長調 K.239」“セレナータ ノットウルナ”:テレマン室内管弦楽団 ・F.J.ハイドン「ピアノ協奏曲ニ長調 Hob.XVIII-II」:ピアノ独奏/高田泰治 ・指揮者コーナー:J.シュトラウス一世「ラデッキー行進曲」 ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第九番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団 ・クリスマス・キャロル「諸人こぞりて」「神の御子は」「きよしの夜」:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内管弦楽団 ・ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/真木喜規、バス/篠部信宏 ・合唱/ひらの第九合唱団(141名)
<p>2004/12/15 ひらの第九合唱団 第4回 演奏会 “テレマン室内管弦楽団とともに”</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・W.A.モーツアルト「交響曲第41番ハ長調 K.551」“ジュピター”より第1、3楽章:テレマン室内管弦楽団 ・W.A.モーツアルト「ピアノ協奏曲第23番イ長調 K.488」より第1楽章 ピアノ独奏:高田泰治 ・延原武春によるオーボエ名曲コーナー:「川の流れるように」「バッハ＝グノー/アヴェ マリア」「先駆者」 ・指揮者コーナー:W.A.モーツアルト「交響曲第41番ハ長調 K.551」“ジュピター” ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第九番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団 ・クリスマス・キャロル「諸人こぞりて」「きよしの夜」:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏/テレマン室内管弦楽団 ・ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/中塚昌昭、バス/篠部信宏 ・合唱/ひらの第九合唱団(141名)

<p>2005/12/21 ひらの第九合唱団 第5回 記念演奏会“テレマン室内管弦楽団とともに”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・W.A.モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」より 序曲:テレマン室内管弦楽団 ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“全楽章”:第4楽章で合唱団 ・クリスマス・キャロル「諸人こぞりて」、「きよしこの夜」:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内管弦楽団 ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/中塚昌昭、バス/篠部信宏 ・合唱:ひらの第九合唱団(133名)
<p>2006/10/11 平野区役所ロビーコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひらの混声合唱団:ふるさとの四季メドレー「故郷、春の小川、朧月夜、鯉のぼり、茶摘み、夏は来ぬ、われは海の子、村祭り、紅葉、冬景色、雪」、モーツァルト K.220「雀のミサ」より“サンクトゥス” ・竹村美和子ピアノ独奏:リスト“愛の夢”、“溜め息” ・藤田瑞穂ソプラノ独唱:山田耕筰“からたちの花”、シューマン“献呈”、“胡桃の木”、“蓮の花”、大中寅二“椰子の実”、シューベルト“ます”
<p>2006/12/21 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第6回 定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・W.A.モーツァルト「ミサ曲第8番ハ長調 K.220」“雀のミサ”:合唱団 ・指揮者コーナー:W.A.モーツァルト「交響曲第41番ハ長調 K.551」“ジュピター” ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”:合唱団 ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内管弦楽団 ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/中塚昌昭、バス/篠部信宏 ・合唱:ひらの混声合唱団(66名)
<p>2007/09/26 区民コンサート(平野区役所ロビー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひらの混声合唱団:“春の歌”、“海”、“叱られて”、モーツァルト“ヴェ・ヴェルム・コルプス” ・竹村美和子ピアノ独奏:ショパン“ノクターン”、“幻想即興曲” ・藤田瑞穂ソプラノ独唱:中田喜直“うばぐるま”、“おやすみ”、プッチーニ 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より“私のお父さん”、アルディーティ “ロづけ”
<p>2007/12/19 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第7回 定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・W.A.モーツァルト「ミサ曲第4番ハ長調 K.317」“戴冠式ミサ”:合唱団 ・W.A.モーツァルト「ヴァイオリン協奏曲第4番ニ長調 K.218」“軍隊的”より第1楽章 ヴァイオリン独奏/藤江扶紀(特別共演) ・指揮者コーナー: L.v.ベートーヴェン「交響曲第5番“運命”」より ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”:合唱団 ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内管弦楽団 ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/中村勢津子、テノール/小川歩、バス/篠部信弘 ・合唱:ひらの混声合唱団(73名)
<p>2008/02/17 第17回 大阪市民音楽祭(鶴見区民ホール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作詞/貴志邦三、作曲/内田元 “春の歌”、「文部省唱歌」“海” ・指揮:藤田瑞穂、ピアノ伴奏:竹村美和子、合唱:ひらの混声合唱団
<p>2008/09/24 平野区役所区民コンサート (ロビーコンサート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひらの混声合唱団:中田喜直“早春賦”、“山へのぼろうよ”、“ちいさい秋みつけた”、“冬がくると”、ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より合唱“ハレルヤ” ・竹村美和子ピアノ独奏:ドビュッシー“月の光”、ショパン“革命” ・藤田瑞穂ソプラノ独唱:ヘンデル歌劇「セルセ」より“オンブラ・マイ・フ”、オラトリオ「メサイア」より“シオンの娘よ、おおいに喜べ”、山田耕筰 “かやの木山の”、“鐘が鳴ります”、弘田龍太郎“浜千鳥”

2008/12/18	平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第8回 定期演奏会
<ul style="list-style-type: none"> ・G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より合唱“その時主の栄光が現れた”、“ハレルヤ”、“アーメン”:合唱団 ・F.メンデルスゾーン/「ヴァイオリン協奏曲ホ短調 Op.64」:ヴァイオリン独奏/藤江扶紀 ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第九番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”:合唱団 ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内管弦楽団 ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/中塚昌昭、バス/篠部信宏 ・合唱:ひらの混声合唱団(77名) 	
2009/02/01	第18回 大阪市民音楽祭(住吉区民センター)
<ul style="list-style-type: none"> ・中田喜直“早春賦”、“山へのぼろうよ”、“冬がくると” ・指揮:藤田瑞穂、ピアノ伴奏:竹村美和子、合唱:ひらの混声合唱団 	
2009/12/18	平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第9回 定期演奏会
<ul style="list-style-type: none"> ・G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より合唱“その時主の栄光が現れた”、“いと高き所に栄光”、“ハレルヤ”、“ほふられた子羊は”、“アーメン”:合唱団 ・C.フランク/“天使の糧 Panis Angelicus”:大阪市立喜連中学校奏楽部 ・F.レハール/喜歌劇“メリー・ウイドウ”セレクション:大阪市立喜連中学校奏楽部 ・延原武春によるオーボエ名曲コーナー:W.A.モーツァルト/「オーボエ協奏曲ハ長調 K.314」より ・指揮者コーナー: L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調」より“第2楽章” ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”:合唱団 ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“牧人羊を”、“きよしこの夜”:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内オーケストラ ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/山本有香子、テノール/後久善昭、バス/篠部信弘 ・合唱:ひらの混声合唱団(78名) 	
2010/02/07	第19回 大阪市民音楽祭(住吉区民センター)
<ul style="list-style-type: none"> ・G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より合唱“その時主の栄光が現れた”、“ハレルヤ” ・指揮:藤田瑞穂、ピアノ伴奏:竹村美和子、合唱:ひらの混声合唱団 	
2010/03/17	区民コンサート(平野区役所ロビー) 能「田村」と共演
<ul style="list-style-type: none"> ・ひらの混声合唱団:日本の四季の歌 「中田喜直作品集」より“雪の降る街を(内村直也作詞)”、“早春賦(吉丸一昌作詞、中田章作曲)”、“別れの歌(サトウ ハチロー作詞)”、G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“その時主の栄光が現れた”、“ハレルヤ” ・指揮:藤田瑞穂、ピアノ伴奏:竹村美和子 	
2010/12/15	平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第10回 定期演奏会
<ul style="list-style-type: none"> ・モーツァルト/ミサ曲第4番ハ長調 K.317「戴冠式ミサ」より“グロリア”、モーツァルト“アヴェ・ヴェルム・コルプス”、G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“ハレルヤ”:合唱団 ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“全楽章”:第4楽章で合唱団 ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“牧人羊を”、“きよしこの夜”:全員合唱 ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内オーケストラ ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/薬谷佳苗、テノール/中塚昌昭、バス/林康宏 ・合唱:ひらの混声合唱団(75名) 	
2011/3/16	区民コンサート(平野区役所ロビー)、クロマチック・ハーモニカとコロボ
<p>ひら混:W.A.モーツァルト/“アヴェ・ヴェルム・コルプス”、G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“39番ハレルヤ” 中田喜直/“夏の思い出”、“秋にさよならする日”、“早春譜”</p>	
2011/10/23	第1回大阪市コミュニティ合唱祭
<p>ひら混:W.A.モーツァルト“アヴェ・ヴェルム・コルプス”、G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“39番ハレルヤ” 合同合唱:ベートーヴェン/交響曲第9番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”、ふるさと</p>	

2011/12/14 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第11回 定期演奏会

- ・W.A.モーツァルト/ミサ曲「戴冠式ミサ」より“キリエ、グロリア、クレド、サンクトゥス、ベネディクトゥス、アニュス・デイ”
- ・W.A.モーツァルト/交響曲「ジュピター」より“第1楽章”
- ・F.J.ハイドン/交響曲「驚愕」より“第2楽章”
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“牧人羊を”、“きよしこの夜”:全員合唱
- ・指揮とお話:延原武春 演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/薬谷佳苗、テノール/中塚昌昭、バス/篠部信弘
- ・合唱:ひらの混声合唱団(77名)



2012/6/17 平野吹奏楽団 第30回定期演奏会に出演

- ・チャイコフスキー/大序曲“1812年”、“輪になって踊ろう”、“時代”

2012/10/14 第2回大阪市コミュニティ合唱祭(旭区民センター)

- ・ひら混:“天使のパン”、“椰子の実”、“ふるさと”
- ・合同合唱:「濤」より第1楽章、第4楽章



2012/12/19 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第12回 定期演奏会

- ・C.フランク/「荘厳ミサ」より“天使の糧”
- ・J.S.バッハ/「教会カンタータ第147番」より“主よ、人の望みの喜びよ”

- ・F.J.ハイドン/オラトリオ「天地創造」より“御神の栄光を語り”
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“牧人羊を”、“きよしこの夜”:全員合唱
- ・ヴァイオリン独奏(浅井咲乃):
- ・指揮とお話:延原武春　　演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/薬谷佳苗、テノール/中塚昌昭、バス/林 康弘
- ・合唱:ひらの混声合唱団(76名)

2013/10/6 第3回大阪市コミュニティ合唱祭(旭区民センター)

ひら混:“アヴェ・マリア(バッハ・グノー)”、“紅葉”、“砂山”
合同合唱:「霽」より“全楽章”

2013/12/19(木) 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第13回 定期演奏会

- ・G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“ひとりのみどりごが・・・”、“主は羊飼いとて・・・”、“主の軛は負いやすく・・・”、“ハレルヤ”
- ・アヴェ・マリア特集:J.アルカデルト、J.S.バッハ=グノー、G.カッチーニ
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“牧人羊を”、“きよしこの夜”:全員合唱
- ・ヴァイオリン独奏(浅井咲乃):
- ・指揮とお話:延原武春　　演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/薬谷佳苗、テノール/中塚昌昭、バス/林 康弘
- ・合唱:ひらの混声合唱団(83名)

2014/3/15 第1回ひら混ジョイ・コーラス(平野区民センター)

- ・混声合唱:“早春譜”、“夏の思い出”、“里の秋”、“砂山”、“雪の降るまちを”、“アヴェ・マリア(バッハ・グノー)”、“ハレルヤ”、“エーデルワイス”、“ドレミの歌”
- ・男声合唱:“いざ起て戦人よ”、“フィンランディア”、“はるかな友に”
- ・中塚昌昭:“天使の糧”、“底力のタンゴ”
- ・藤田瑞穂:“ます”、“春の想い”、アヴェ・マリア(マスカーニ)
- ・薬谷佳苗:“ロマンチストの豚”、“歌をください”
- ・会場皆で:“手のひらに太陽を”、“花”、“ふるさと”



2014/10/19 第4回大阪市コミュニティ合唱祭(旭区民センター)

- ・ひら混:“サウンド・オブ・ミュージック”、“エーデルワイス”、“全ての山に登れ”
- ・合同合唱:友よ、大阪の夜明けを見よう



2014/12/17(火) 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第14回 定期演奏会

- ・「サウンド・オブ・ミュージック」より“エーデルワイス”、“すべての山に登れ”
- ・W.A.モーツァルト/「レクイエム」より“Requiem”、“Kyrie”、“Dies irae”、“Tuba mirum”、“Lacrimosa”
- ・オーボエ独奏(延原先生):川の流れるように
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:全員合唱
- ・指揮とお話:延原武春 演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/薬谷佳苗、テノール/鹿岡晃紀、中塚昌昭、バス/高曲伸和
- ・合唱:ひらの混声合唱団(79名)

2015/7/4 第2回ひら混ジョイ・コーラス(平野区民センター)、司会:ABC放送 柴田博アナ
(生涯学習ルームの合唱団体「綿の花」、「カトレア」、「如月」とコラボ)

- ・混声合唱:サッカーによせて、ロマンチストの豚、真赤な太陽、お祭りマンボ、川の流れるように、
- ・男声合唱:“遠くへ行きたい”、“昴”、“鴉”、“大地讃頌”
- ・4団体合同合唱:“あなたとわたしと花たちと”
- ・会場皆で:“花”、“青い山脈”





2015/9/12 ひら混わくわくコンサート（イオン喜連瓜破駅前店）48名

- ・混声合唱：サッカーによせて、ロマンチストの豚、川の流れるように、ハレルヤ
- ・男声合唱：昴、大地讃頌
- ・藤田先生：マスカーニの“アヴェ・マリア”、プッチーニの“私のお父さん”

2015/9/27 第5回大阪市コミュニティ合唱祭（旭区民センター）

- ・ひら混：サッカーによせて、ロマンチストの豚、川の流れるように
- ・合同合唱：團伊玖磨作曲/混声合唱組曲「筑後川」



2015/12/16 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第15回 定期演奏会

- G.F.F.ヴェルディ/オペラ「椿姫」より“乾杯の歌”
- F.J.ハイドン/オラトリオ「天地創造 Hov.XXI-2」より“御神の栄光を語り”
- J.S.バッハ/カンタータ BWV147 番より“主よ人の望みの喜びよ”
- G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“39 番ハレルヤ”
- オーボエ独奏(延原先生):水色のワルツ
- テノール独唱(鹿岡晃紀):オーソレミオ、カタリ・カタリ
- L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品 125」より“第4 楽章”:合唱団
- クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“牧人羊を”、“きよしこの夜”:全員合唱
- 指揮とお話:延原武春 演奏:テレマン室内オーケストラ
- 独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/葉谷佳苗、テノール/鹿岡晃紀、中塚昌昭、バス/篠部信弘
- 合唱:ひらの混声合唱団(77名)



2016/5/28 第3回ひら混ジョイ・コーラス(クレオ大阪南)

- 混声合唱:ホームソングメドレー・ヨーロッパ編(ローレライ、野ばら、ウィーン我が夢のまち) 埴生の宿
飛騨高原の早春、あなたとわたしと花たちと、落葉松
- 男声合唱:丹澤、あづまやの、鴉、銭形平次、あゝ人生に涙あり
- 会場皆で:青い山脈、365日の紙飛行機
- 葉谷先生(アルトソロ):“初恋(石川啄木詩)”
- 中塚先生(テノールソロ):“かごかき”、“海の声”
- 竹村先生(ピアノ演奏):“亜麻色の髪の乙女”、“月の光”
- 藤田先生(ソプラノソロ):“からたちの花”、“献呈”



2016/9/25 第6回大阪市コミュニティ合唱祭（旭区民センター）

- ・ひら混：“ローレライ・野ばら・ウィーン我が夢のまち”、“メサイア 4 番”
- ・合同合唱：“おおさか風土記”より“かわり橋”、“食いだおれ”、“なにわの祭り”



2016/12/14 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第16回 定期演奏会

- ・G.F.ヘンデル/オラトリオ「メサイア」より“4番、23番、47番、Amen”
2番、3番(テノール独唱・中塚昌昭)、32番(アルト独唱・葉谷佳苗)
- ・ヴァイオリン独奏(藤江扶紀):“ツイゴイネルワイゼン”
- ・オーボエ独奏(延原先生):カッチーニのアヴェ・マリア、ガブリエルのオーボエ
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:全員合唱
- ・指揮とお話:延原武春 演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/藤田瑞穂、アルト/葉谷佳苗、テノール/鹿岡晃紀、中塚昌昭、バス/篠部信弘
- ・合唱:ひらの混声合唱団(77名)



2017/5/21 第4回ひら混ジョイ・コーラス(クレオ大阪南)

混声合唱:ホームソングメドレー・イタリア編(サンタルチア、帰れソレントへ、オーソレミオ)

「花に寄せて」より“たんぼぼ” “つばき・やぶかんぞう・あさがお” “ばら・きく・なずな”

男声合唱:秋桜、少年時代、だれかが風の中で

会場皆で:青い山脈、明日があるさ

ゲスト・平野雅世さん:私のお父様、彼の人か〜花から花へ〜

鹿岡晃紀先生:朝の歌、カタリ・カタリ

鹿岡晃紀先生&平野雅世さん二重唱:乾杯の歌、唇は黙しても

指揮:鹿岡晃紀先生

ピアノ伴奏:竹村美和子先生

司会:薬谷佳苗先生

友情出演:男声合唱団 DanDan (秋のピエロ、詩篇 23、あいうえおおさかくいだおれ)

指揮:中塚昌昭先生 ピアノ伴奏:城千広先生





2017/9/26 親子教室(クレオ大阪南・ロビー)

希望者 20 名で

- ・ホームソングメドレー2《イタリア編》より “サンタルチア” “帰れソレントへ” “オーソレミオ”
- ・「朧月夜」より “ふるさと” “紅葉” “里の秋” “砂山”

指揮:鹿岡晃紀先生、ピアノ伴奏:南なほき先生(ピアノ:鹿岡先生所有の電子ピアノ使用)

2017/10/1 第7回大阪市コミュニティ合唱祭(城東区民センター)

- ・ひら混:ホームソングメドレー2《イタリア編》より “サンタルチア” “帰れソレントへ” “オーソレミオ”
- ・合同合唱:「富山に伝わる三つの民謡」より“越中おわら”、“こきりこ”、“むぎや”

2017/12/13 平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第17回 定期演奏会

- ・W.A.モーツァルト「ミサ曲第4番ハ長調 K.317」“戴冠式ミサ”:合唱団
- ・オーボエ独奏(延原先生): アヴェ・マリア(カッチーニ)、O Holy Night(アダン)
- ・指揮者コーナー:J.ブラームス「ハンガリー舞曲第5番」より
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“牧人羊を”、“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:全員合唱
- ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/渡辺有香、アルト/葉谷佳苗、テノール/鹿岡晃紀、バス/林康宏
- ・合唱:ひらの混声合唱団(70名)



2018/6/10 第5回ひら混ジョイ・コーラス(クレオ大阪南)

混声合唱:ロシア民謡(黒いひとみ、アムール河の波、カリンカ)/山本紗内恵バレエスクールの子供たちとコラボ
混声合唱組曲「旅」(旅立つ日、村の小径で、旅のよろこび、なぎさ歩めば、かごにのって、旅のあとに、
行こうふたたび)

男声合唱:フォスター名曲集(草競馬、夢路より、主人は冷たい土の中に、おおスザンナ、ケンタッキーの我が家)

女声合唱:愛の讃歌、いい日旅立ち

会場皆で:青い山脈、真赤な太陽

ゲスト:山本紗内恵バレエスクール(キャスト:横井香穂、中嶋ひなた、萩本理王)、ドリーブ パ・ド・トロア

中塚昌昭先生: Ale Ale Ale

薬谷佳苗先生: スタンドアローン

鹿岡晃紀先生: 忘れな草、もしも歌がなかったら

指揮: 鹿岡晃紀先生

ピアノ伴奏: 竹村美和子先生

司会&ナレーション: 薬谷佳苗先生

友情出演: 男声合唱団 DanDan(小鳥の結婚式、白いブランコ、大都会)

指揮: 中塚昌昭先生 ピアノ伴奏: 城千広先生



2018/9/24 第8回大阪市コミュニティ合唱祭(旭区民センター)

- ・ひら混:混声合唱のための組曲「旅」より “かごののって” “行こう ふたたび”
歌劇「ナブッコ」より “行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って”
- ・合同合唱:「貴志康一 合唱曲集Ⅱ」全曲(“天の原” “かごかき” “赤いかんざし” “つばくら” “力車”)

2019/1/16 平野区ニューイヤコンサート2019 ひらの混声合唱団 第18回 定期演奏会

- ・G.ヴェルディ「椿姫」より“乾杯の歌”(ソプラノ高津綾子、テノール鹿岡晃紀)、G.ヴェルディ「ナブッコ」より“行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って”、G.プッチーニ「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”(テノール鹿岡晃紀)、C.ウェーバー「魔弾の射手」より“狩人の合唱”(男声合唱)、R.ワーグナー「ローエングリン」より“婚礼の合唱”
- ・指揮者コーナー:G.ビゼー「カルメン組曲」より
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団
- ・アンコール:G.ヴェルディ「椿姫」より“乾杯の歌”(ソプラノ高津綾子、テノール鹿岡晃紀、客席にて)
- ・指揮とお話:延原武春 ・演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/高津綾子、アルト/葉谷佳苗、テノール/鹿岡晃紀、バス/林康宏
- ・合唱:ひらの混声合唱団(71名)



2019/6/2 第6回ひら混ジョイ・コーラス(クレオ大阪南)

- 混声合唱:ふるさとの四季(故郷、春の小川、朧月夜、鯉のぼり、茶摘、夏は来ぬ、われは海の子、村祭、紅葉、冬景色)源田俊一郎編曲
雨(水のいのちより)、大地讃頌(土の歌より)、ハレルヤ(メサイアより)
- 男声合唱:だれかが風の中で、ゴダイゴメドレー(ガンダーラ、モンキーマジック、ビューティフル・ネーム、ホーリー&ブライト、銀河鉄道999)
- 女声合唱:春の日の花と輝く、アニーローリー、モルダウの流れ
- 会場皆で:世界に一つだけの花
- 鹿岡晃紀先生:あなたのほほえみは、糸、カンツォーネナポレターナメドレー(フニクリフニクラ、君に口づけしたい、彼女に告げて)
- 指揮:鹿岡晃紀先生
- ピアノ伴奏:竹村美和子先生
- 司会&ナレーション:葉谷佳苗先生
- 友情出演:男声合唱団 DanDan(海、その愛、越冬つばめ、ジンギスカン)
指揮:中塚昌昭先生 ピアノ伴奏:城千広先生



2019/9/24 第9回大阪市コミュニティ合唱祭(鶴見区民センター、つるみ日建ホール)

- ・ひら混:楽劇「ローエングリン」から“婚礼の合唱” 混声合唱のためのカンタータ「土の歌」から“大地讃頌”
- ・合同合唱:混声合唱曲集「悲しみはあたらしい」から“未来へ”、「うたよ!」から“もうすんだとすれば”、「地平線のかなたへ」から“サッカーによせて”、「歌おう NIPPON」から“ほらね”、混声合唱曲「群青」

2019/12/15 第19回平野区クリスマスコンサート ひらの混声合唱団 第19回 定期演奏会

- ・W.A.モーツァルト「ミサ曲第8番ハ長調 K.220」“雀のミサ”、&アヴェ・ヴェルム・コルプス:合唱団
- ・鹿岡晃紀テノールソロ:アダン“オー・ホーリー・ナイト”、カルディッロ“カタリ・カタリ”
- ・指揮者コーナー:G.ビゼー「カルメン」より“前奏曲”
- ・L.v.ベートーヴェン「交響曲 第9番ニ短調 作品125」より“第4楽章”:合唱団
- ・クリスマス・キャロル:“牧人羊を”、“諸人こぞりて”、“きよしこの夜”:“きよしこの夜”のみ会場全員合唱
- ・指揮とお話:延原武春 演奏:テレマン室内オーケストラ
- ・独唱:ソプラノ/中村朋子、アルト/葉谷佳苗、テノール/鹿岡晃紀、バス/林康宏
- ・合唱:ひらの混声合唱団(65名)



6. 平野区クリスマスコンサート(&ニューイヤーコンサート)ポスター

平野区
クリスマスコンサート
～テレマン室内オーケストラと
ひらの混声合唱団を迎えて～

2011年12月14日(水)
午後6時30分開場 / 午後7時開演
コミュニティプラザ平野
[平野区民センター] 大阪市平野区長吉出戸 5-3-58
地下鉄谷町線「出戸」駅 4番出口より 徒歩3分

指揮者 延原武春

★第1部：モーツァルト/ミサ曲4番「戴冠式ミサ」
★第2部：モーツァルト/交響曲第41番「ジュピター」より第1楽章
ハイドン/交響曲第94番「驚愕」より第2楽章
ベートーヴェン/交響曲第9番より第4楽章(合唱付)

★お客さま参加コーナー
・みんなでクリスマスキャロルを歌おう

★指揮とお話：延原武春
・演奏：テレマン室内オーケストラ
・合唱：ひらの混声合唱団
・ソリスト ソプラノ：藤田瑞穂/アルト：薬谷佳苗
テノール：中塚昌昭/バス：篠部信宏

主催(財)大阪市コミュニティ協会平野支部協議会/助成:大阪市文化振興事業実行委員会
共催:ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・平野区役所/協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い
コミュニティプラザ平野(平野区民センター) ☎06-6704-1200
平野区民ホール ☎06-6790-4000
平野区役所 ☎06-6711-0824

※未就学児童をお連れのお客さまは、他のお客さまのご迷惑にならないようご配慮をお願いします。

入場料 当日=2,500円 / 前売=2,000円
65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円

平野区
クリスマスコンサート
～テレマン室内オーケストラと
ひらの混声合唱団を迎えて～

2012年12月19日(水)
午後6時30分開場 / 午後7時開演
コミュニティプラザ平野
[平野区民センター]

指揮者 延原武春

演奏曲目
ハイドン/「天地創造」より「神々の栄光を語り」
フランク/「莊嚴ミサ」より「天使の囀り」
J.S.バッハ/「カンタータ147番」より「主よ人の望みの喜びを」
ヴィヴァルディ/「四季」より「春」
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」より「第4楽章」

★お客さま参加コーナー
・みんなでクリスマスキャロルを歌おう

ヴァイオリン独奏 浅井咲乃

入場料 前売=2,000円 ※65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円
(当日=2,500円)

主催(財)大阪市コミュニティ協会平野支部協議会/助成:大阪市文化振興事業実行委員会
共催:ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・平野区役所/協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い
コミュニティプラザ平野(平野区民センター) ☎06-6790-4000
平野区民ホール ☎06-6711-0824

※未就学児童をお連れのお客さまは、他のお客さまのご迷惑にならないようご配慮をお願いします。

平野区
クリスマスコンサート
～テレマン室内オーケストラと
ひらの混声合唱団を迎えて～

2013年12月19日(木)
午後7時開演(午後6時30分開場)
コミュニティプラザ平野

指揮者 オーボエ 延原武春

G.F.ヘンデル/「メサイア」より「ハレルヤ」他
アヴェ・マリア特集
J.S.バッハ/「G.レクイエム」「アヴェ・マリア」
G.カッチーニ/「アヴェ・マリア」(オーボエ独奏 延原武春) 他
L.v.ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」より「第4楽章」

ソプラノ/藤田 瑞穂
アルト/薬谷 佳苗
テノール/中塚 昌昭
バス/林 康宏

★お客さま参加コーナー
・みんなでクリスマスキャロルを歌おう

主催(財)大阪市コミュニティ協会平野支部協議会/助成:大阪市文化振興事業実行委員会
共催:ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・平野区役所/協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い
コミュニティプラザ平野(平野区民センター) ☎06-6704-1200
平野区民ホール ☎06-6790-4000

※未就学児童をお連れのお客さまは、他のお客さまのご迷惑にならないようご配慮をお願いします。

入場料 前売=2,000円 ※65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円
(当日=2,500円)

平野区
クリスマスコンサート2014
～テレマン室内オーケストラと
ひらの混声合唱団を迎えて～

2014年12月17日(水)
午後7時開演(午後6時30分開場)
コミュニティプラザ平野

指揮者 オーボエ 延原武春

演奏曲目
サウンド・オブ・ミュージックより「エーデルワイス」ほか
「川の流れるように」(オーボエ独奏 延原武春)
モーツァルト/レクイエムより「ラクリモーザ」ほか
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」より「第4楽章」

ソプラノ/藤田 瑞穂
アルト/薬谷 佳苗
テノール/中塚 昌昭
バス/高曲 伸和

★お客さま参加コーナー
・会場のお客さまがオーケストラの指揮者に!
・みんなでクリスマスキャロルを歌おう!

主催(財)大阪市コミュニティ協会平野支部協議会/助成:大阪市文化振興事業実行委員会
共催:ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・平野区役所/協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い
コミュニティプラザ平野(平野区民センター) ☎06-6704-1200
平野区民ホール ☎06-6790-4000

※未就学児童をお連れのお客さまは、他のお客さまのご迷惑にならないようご配慮をお願いします。

入場料 前売=2,000円 ※65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円
(当日=2,500円)

平野区 **15周年**
クリスマスコンサート2015
 ～テレマンオーケストラとひらの混声合唱団を迎えて～

指揮・オーガエ 延原 武春

2015年12月16日(水)
 午後7時開演(午後6時30分開場)
 コミュニティプラザ平野

演奏曲目
 ・ハイドン / オラトリオ「天地創造」より
 “御神の栄光を語り”
 ・ヘンデル / オラトリオ「メサイア」より“ハレルヤ”
 ・ヴェルディ / オペラ「椿姫」より“乾杯の歌”
 ・ベートーヴェン / 交響曲第9番 合唱付より“第4楽章”

お客様参加コーナー
 ・指揮者コーナー
 ・みんなでクリスマスキャロルを歌おう

ソプラノ / 藤田 瑞穂
 アルト / 葉谷 佳苗
 テノール / 鹿岡 晃紀 (第九)
 バス / 篠部 信宏

中塚 昌昭 (乾杯の歌ほか)

入場料 前売=2,000円 ※65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円 (当日=2,500円)

主催:大阪府コミュニティ協会平野区支部協議会 / 助成:大阪市文化振興事業実行委員会
 共催:平野区役所・ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い:お問い合せ先
 コミュニティプラザ平野 (平野区民センター) 平野区民ホール
 ☎06-6704-1200 ☎06-6790-4000



平野区
クリスマスコンサート2016
 ～テレマン室内オーケストラとひらの混声合唱団、平野生まれ平野育ち期待のヴァイオリニスト 藤江扶紀さんを迎えて～

指揮・オーガエ 延原 武春

2016年12月14日(水)
 午後7時開演(午後6時30分開場)
 コミュニティプラザ平野

演奏曲目
 ・ヘンデル / オラトリオ「メサイア」より
 ・サラサーテ / ツィゴイネルワイゼン
 ・ベートーヴェン / 交響曲第9番 合唱付より
 “第4楽章”

お客様参加コーナー
 ・指揮者コーナー
 ・みんなでクリスマスキャロルを歌おう

ソプラノ / 藤田 瑞穂
 アルト / 葉谷 佳苗
 テノール / 鹿岡 晃紀
 バス / 林 康宏

中塚 昌昭

ヴァイオリニスト 藤江 扶紀

入場料 前売=2,000円 ※65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円 (当日=2,500円)

主催:大阪府コミュニティ協会平野区支部協議会 / 助成:大阪市文化振興事業実行委員会
 共催:平野区役所・ひらの混声合唱団・日本テレマン協会 / 協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い:お問い合せ先
 コミュニティプラザ平野 (平野区民センター) 平野区民ホール
 ☎06-6704-1200 ☎06-6790-4000



平野区
クリスマスコンサート2017
 ひらの混声合唱団と
 テレマン室内オーケストラ

指揮・オーガエ 延原 武春

2017年12月13日(水)
 午後7時開演(午後6時30分開場)
 コミュニティプラザ平野

演奏曲目
 ・モーツァルト / 戴冠式ミサ KV317
 ・ベートーヴェン / 交響曲第9番 合唱付より“第4楽章”

お客様参加コーナー
 ・指揮者コーナー
 ・みんなでクリスマスキャロルを歌おう

ソプラノ / 渡辺 有香
 アルト / 葉谷 佳苗
 テノール / 鹿岡 晃紀
 バス / 林 康宏

入場料 前売=2,000円 ※65歳以上・高校生以下・障がい者・介助者(1名まで)=1,500円 (当日=2,500円)

主催:大阪府コミュニティ協会平野区支部協議会 / 助成:大阪市文化振興事業実行委員会
 共催:平野区役所・ひらの混声合唱団・日本テレマン協会 / 協賛:大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱い:お問い合せ先
 コミュニティプラザ平野 (平野区民センター) 平野区民ホール
 ☎06-6704-1200 ☎06-6790-4000



2018 年度のクリスマスコンサートはコンサート会場である平野区民センターの改修工事のため中止とし、2019年のニューイヤークンサートに移行

平野区 ニューイヤーコンサート 2019

指揮：延原 武春

テレマン室内オーケストラ
ひらの混声合唱団

2019年1月16日(水)
午後7時開演(午後6時30分開場)
コミュニティプラザ平野
(平野区民センター)

演奏曲目
・オペラ特集
ヴェルディ「ナブッコ」より「行けわが想いよ黄金の翼にのって」
ワーグナー「ローエングリン」より「婚礼の合唱」 他
ヴェーバー「魔弾の射手」より「狩人の合唱」
・ベートーヴェン交響曲第9番合唱付より「第4楽章」
お客様参加コーナー
・あなたがオーケストラの指揮者に!

ソリスト
ソプラノ / 高津 綾子
アルト / 薬谷 佳苗
テノール / 鹿岡 晃紀
バス / 林 康宏

入場料 前売り=2,000円 当日=2,500円※
※65歳以上、高校生以下、身障者の方に限り当日2,000円

主催：大阪府コミュニティ協会平野区支部協議会・助成：大阪市文化振興事業実行委員会
共催：平野区役所・ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・協賛：大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱 お問い合せ先
コミュニティプラザ平野 (平野区民センター) 06-6704-1200 平野区民ホール 06-6790-4000

第19回平野区 クリスマスコンサート

指揮：延原 武春

テレマン室内オーケストラ
ひらの混声合唱団

2019年
12月15日(日)
14:00開演(13:30開場)
コミュニティプラザ平野
(平野区民センター)

演奏曲目
・モーツァルト/ミサ曲ハ長調 KV.220 (196b) 「雀のミサ」
・モーツァルト/アヴェ・ヴェルム・コルパス
・テノールソロ 鹿岡晃紀
アダノ/オー・ホーリー・ナイト
カルデット/カタリ・カタリ
・ベートーヴェン/交響曲第9番合唱付より「第4楽章」
指揮者体験コーナー (あなたがオーケストラの指揮者ご!)
クリスマスキャロル

ソリスト
ソプラノ / 中村 朋子
アルト / 薬谷 佳苗
テノール / 鹿岡 晃紀
バス / 林 康宏

入場料 前売り=2,000円 当日=2,500円※
※高校生以下、65歳以上、障がい者手帳をお持ちの方及びその介助者1名 当日2,000円

主催：大阪府コミュニティ協会平野区支部協議会・助成：大阪市文化振興事業実行委員会
共催：平野区役所・ひらの混声合唱団・日本テレマン協会・協賛：大阪平野ロータリークラブ

チケットの取扱 お問い合せ先
コミュニティプラザ平野 (平野区民センター) 06-6704-1200 平野区民ホール 06-6790-4000

7. ひら混ジョイ・コーラス ポスター

ひらの混声合唱団のメンバーと 第九ソリストたちによる ひらの混声 ジョイ・コーラス

◆合唱演奏
早春賦、夏の思い出、ドレミの歌、エーテルワイス、フィンランディア 他

◆ソリスト演奏
シューベルト / 「ます」他 ソプラノ：藤田 瑞穂
木下牧子 / 「ロマンチストの豚」他 アルト：薬谷 佳苗
フランク / 「天使の糧」他 テノール：中塚 昌昭

◆みんなで歌おうコーナー：
ふるさと、手のひらに太陽を 他

日時：2014年3月15日(土曜日)
午後2時開演(午後1時30分開場)
場所：コミュニティプラザ平野
地下鉄谷町線出戸駅より東へ徒歩約5分(公共交通機関をご利用ください)

指揮・ソプラノ 藤田 瑞穂
アルト 薬谷 佳苗
テノール 中塚 昌昭
ピアノ 竹村 美和子

◆入場料無料(整理券必要)
コミュニティプラザ平野、平野区民ホール窓口、または ひらの混声合唱団員よりお求めください(問い合わせ先：コミュニティプラザ平野 06-6704-1200)
主催：(一財)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会
共催：ひらの混声合唱団

15周年記念 ひら混 第2回 ジョイ・コーラス 2015

日時：2015年7月4日(土曜日)
午後2時開演(午後1:30開場)
場所：コミュニティプラザ平野
<地下鉄谷町線出戸駅より東へ徒歩約5分(公共交通機関をご利用ください)>

◆合唱曲目
川の流れるように、サッカーによせて、遠くへ行きたい 他 (ひらの混声合唱団)
ふるさとは今もかわらず、鏡の川 (綿の花)
夏の思い出、なぎさ夢のぼり 他 (カトリア)
なにわの祭り (如月)

◆みんなで歌おうコーナー
花 (島倉太郎 作曲)、青い山脈

◆入場料無料(整理券必要)
コミュニティプラザ平野、平野区民ホール窓口、ひらの混声合唱団、綿の花、カトリア、如月の各団員よりお求め下さい
◆問い合わせ先：コミュニティプラザ平野 06-6704-1200
主催：(一財)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会
共催：ひらの混声合唱団

第3回 ひら混
ジョイ・コーラス
 日時：2016年5月28日(土)
 14:00開演 (13:30開場)
 場所：クレオ大阪南
 (地下鉄谷町線 喜連瓜破駅北西100m)

演奏曲目：
 混声合唱：ローレライ、野ばら、ウィーン我が夢のまち
 飛騨高原の早春、あなたとわたしと花たちと、落葉松
 男声合唱：銭形平次、ああ人生に涙あり(水戸黄門)
 円澤、あづまやの、鴉、殖生の宿

演奏：ひらの混声合唱団
指揮・ソプラノ：藤田瑞穂
ピアノ：竹村美和子
テノール：中塚昌昭

◎入場無料(整理券裏)
 コミュニティプラザ平野、平野区民ホール窓口、
 ひらの混声合唱団員よりお求めください
 ◎問い合わせ先：コミュニティプラザ平野 TEL:06-6704-1200

主催：(一般財団法人)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会
 共催：ひらの混声合唱団



ひら混 ひらの混声合唱団
第4回 ジョイ・コーラス
 ~ 特別ゲスト：藤原歌劇団プリマドンナ 平野雅世 ~

第一部
 混声合唱のためのホームソングメドレー イタリアアソビより
 サンタルチア 帰れソレントへ オートソレミオ
 男声合唱
 コスモス 少年時代 誰かが風の中で(木枯らし紋次郎主題歌)
 友情出演「DanDan」による男声合唱
 秋のピエロ ほか

第二部
 鹿岡晃紀テノール独唱
 平野雅世と鹿岡晃紀によるオペラ
 “権姫”より「乾杯の歌」 メリーウィドウより「ワルツ」
 平野雅世ソプラノ独唱
 混声合唱組曲 “花に寄せて”より
 たんぽぽ つばき・やぶかんぞう・あさがお ばら・きく・なすな 平野雅世
 皆で歌おうコーナー： 青い山脈 明日があるさ

指揮：鹿岡晃紀 ピアノ：竹村美和子

2017年5月21日(日) 13:30開場 14:00開演
クレオ大阪南 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-33
 地下鉄「喜連瓜破」駅①番出口から徒歩5分
入場料 1,000円 (当日券/前売りとも同額)
 ※コミュニティプラザ平野、平野区民ホール窓口、ひらの混声合唱団員より
 お買い求め下さい
 ※座席が必要なお子様は入場券が必要です
 問い合わせ先：コミュニティプラザ平野 TEL:06-6704-1200
 主催：ひらの混声合唱団・(一般財団法人)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会






ひら混 ひらの混声合唱団
第5回 ジョイ・コーラス
 ゲスト：山本紗内恵 バレエスクール

第一部
 ロシア民謡：“カリカ”“アムール河の波”“黒いひとみ”
 (共演：山本紗内恵バレエスクール)
 男声合唱：フォスター名曲集対レー(おおさザンナ 他)
 友情出演：「DanDan」による男声合唱
 女声合唱：“愛の賛歌”“いい日旅立ち”

第二部
 ゲストコーナー：山本紗内恵バレエスクール
 ソリストコーナー：鹿岡晃紀 中塚昌昭

第三部
 混声合唱組曲“旅”
 皆で歌おうコーナー
 “真赤な太陽”“青い山脈”
 指揮：鹿岡晃紀
 ピアノ：竹村美和子

2018年6月10日(日) 13:30開場 14:00開演
クレオ大阪南

入場料 1,000円 (当日券/前売りとも同額)
 ※コミュニティプラザ平野、平野区民ホール窓口、ひらの混声合唱団員より
 お買い求め下さい
 ※座席が必要なお子様は入場券が必要です
 問い合わせ先：コミュニティプラザ平野 TEL:06-6704-1200
 主催：ひらの混声合唱団 (一般財団法人)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会





ひらの混声合唱団
第6回 ひら混 ジョイ・コーラス

第一部
 混声合唱：混声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」
 男声合唱：ゴダイゴメドレー
 女声合唱：「春の日の花と咲く」「モルダウの流れ」
 友情出演：「DanDan」による男声合唱

第二部
 ソリストコーナー：鹿岡晃紀によるテノール独唱

第三部
 混声合唱組曲“水のいのち”より“雨”
 混声合唱のためのカンタータ「土の歌」より“大地讃頌”
 ヘンデル/「メサイア」より“ハレルヤ”
 皆で歌おうコーナー：「世界に一つだけの花」

指揮：鹿岡晃紀
 ピアノ：竹村美和子

2019年6月2日(日) 13:30開場 14:00開演
会場 クレオ大阪南 地下鉄「喜連瓜破」駅①番出口から徒歩5分
 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-33 TEL:06-6705-1100
入場料 1,000円 (当日券/前売りとも同額)
 ※コミュニティプラザ平野、平野区民ホール窓口、ひらの混声合唱団員より
 お買い求め下さい
 ※座席が必要なお子様は入場券が必要です
 問い合わせ先：コミュニティプラザ平野 TEL:06-6704-1200
 主催：ひらの混声合唱団 (一般財団法人)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会




8. みんなの声 「20年を顧みて」

秋田晃 バス

創設 20 周年おめでとうございます。私の好きな言葉に「音楽は民族、国境を越え、聞く人に、勇気と希望を与えていかななくてはならない。」とあります。合唱団に入団させて頂いて、まだまだですが、多くのことを諸先輩方に教えて頂きながら、これからも励んでいきたいと思えます。

浅野由利子 アルト

長年勤めた会社を定年退職後に二度目の青春を迎え、新しい事にチャレンジしたくてマラソンや登山等、主にアウトドアを楽しんでいました。ひよんなことから第九>を歌うことに興味を持った矢先に<ひらの新聞>で“第九と一緒に歌おう！”とのコラムを見つけ、早速応募しました。新たなチャレンジ！

それまで音楽とは無縁だったので実のところ<第九>がどのような曲なのかも知らない状態でした。その年のクリスマスコンサートでは自分の思いとは違って、殆ど歌うことができませんでした。どうしてももう少し歌えるようになりたいとの思いと、大勢の人達とハーモニーを奏でると本当に美しい曲になることを知って楽しくなり、正式に団員になりました。入団以来6年になる現在でも満足には歌えませんが全員でハーモニーをつくり上げる楽しさを心の底から感じています。

朝比奈眞由美 ソプラノ

今までいろんな合唱団で歌ってきましたが、ひら混のコンサートを見せてもらって、これだ！！と思いました。歌うことが大好きな私は、もう歌えなくなる少し前までずっと続けていきたいと思っています。これからもよろしくお祈りします。

岩野孝子 ソプラノ

鹿岡先生のレッスンは何時も熱血で、楽しく、芸術的で本当に素晴らしいです。ご自身がヘトヘトになるまでレッスンをして下さる姿に頭が下がります。竹村先生のピアノはとても美しく、透明感があって、聴いているだけで幸せな気持ちになります。ひら混にはこのような素晴らしい指導者がいて下さり、日ごろから努力を重ねられ、素晴らしいコンサートがずっと開催されていると思います。聴きにきて下さる方に喜んで頂けて幸せな気持ちになって頂けたら、これにまさる喜びはないのかなと思います。ひら混に入って一番うれしかった事は、コロナでレッスンの自粛を余儀なくされている時に、鹿岡先生が各団員宅に練習用のDVDを届けて下さった事です。ひら混に入って素敵な歌友さんができた事もとてもよかったです。本当にありがとうございました。

内山良子 アルト

20 周年おめでとうございます。新参者ですが入団して合唱の練習、コンサート等大声で歌う事などない日常に刺激とやり甲斐を感じ楽しく過ごしてきました。これからもよろしくお祈りします。

宇野雅明 テノール

私が入団したのは、7年前の1月です。その前年末、テレマン第九の演奏会を聴きにきた際、団員募集案内を見ました。そこに私の好きな、夏の思い出や早春賦などを歌います。とあり、これなら私でも、と心を動かされたのです。それからは合唱の楽しさにすっかりはまりました。男性ボイスの指導にいられた中塚先生を慕って、旭区のコーラスにも3年間ほど参加しました。そちらは、昨年末、通うのが少々大儀になり、退会しましたが、その際、先生から、こちらはやめてもよいが、歌うことは絶対やめてはいかんぞ。と強く言われました。もちろん私も、声が出るかぎり、続けるつもりですので、よろしくお祈りします。

浦野嘉子 アルト

私は、平野区のお友達から、ひらの第九合唱団が発足したので入団しないかと誘われましたが、自信がなく躊躇していました。しかし、一度舞台に上り歌ってみたく、一年だけのつもりで入団しました。良いお友達にめぐり合い楽しくなり、気が付けば十八年、自分ながらに「びっくり」です。おかげで、コンサート、合唱祭など多数の舞台に出ささせていただきました。二年前にベートーベン第九演奏会参加のため、第九の聖地、徳島へ行き、

第九を歌えたことがとてもいい思い出になりました。いまでは、ひらの混声合唱団に入団して良かったとつくづく思います。何処まで続けることが出来るかわかりませんが、これからも宜しくお願いします。

大野允子 アルト

二十年程前、平野区役所に出向いた折、ロビーで、若い職員の方がアンケートを取っていました。その趣旨は平野で「第九」を歌う合唱団を創ろう」というものでした。しばらくして、合唱団の設立と団員募集の記事をみつけて、うれしかったのを覚えています。私は入団 10 年程ですが、合唱のおかげで、楽しく張りのある日々を過ごしています。この先、健康に留意して、三十周年を目指していきたいと思っています。

岡本洋子 アルト

第一回のコンサートは、聴衆側にいた。第九に憧れ、歌いたいとその以前より思っていた。次の年に入団した。第九をただ知っているにすぎず、レッスンを重ねるごとに大変な奥深い曲だと知った。指導してくださった先生も大変であったと今、感謝しています。20 周年を迎えるひらの混声合唱団、この記念すべき年に「第九」ほどふさわしい曲は、ないと信じている。大声で歌い、聴いていただくお客様と共に感動を味わい、新しい年を、迎える。クラシック曲、懐かしい日本の歌とコンサートの回数ごとに増え、歌うことの楽しみも知った。又、先生方のコンサートで聴く楽しみも出来た。今、新型コロナウイルスにより、立ち止まっているがガイドラインに沿ってレッスンをつづけている。指導者の先生方、コミ協のご支援あって団が成り立っている。私自身、歌うこと、団の委員として関わることができたのは、家族の協力と健康に恵まれたことに感謝し、これからも続けていきたい。

岡本光雄 バス

私は今年の 11 月で入団 12 年目になります。節目の 10 周年、20 周年を団員として迎えられた事は、誠に喜ばしい事と思います。これもひとえに団長始め、役員の皆様のご尽力のおかげと感謝いたしております。(合唱団運営にご尽力下さって) 私ごとですが、この 12 年間毎週水曜日のレッスンを 1 日も休まずこれましたのも団員皆様との交流、レッスン(発声)、新曲のレッスン(意欲)、暗譜(記憶力)、コンサートへの参加(目的意識)等の賜物と確信しています。次の 30 周年は団員として迎える事は難しいと思いますが、団友として是非見届けたいと切に願っております。30 周年はさておき、20 周年はコロナウイルス禍の為、強く記憶に残ることでしょう。最後にひらの混声合唱の益々の発展を祈っております。

葛西君子 ソプラノ

初めて第九を習ったのはおよそ 20 年前の正月過ぎの 1 月の初めでした。それまでは仕事でしたが、定年を迎えて、さて何かと考えた矢先、平野区の合唱団募集の新聞を見て、主人と二人で定年を機に、趣味と思い、参加することに決めました。その当時は昼の部と夜の部があり、私は昼の部に参加しました。初めての教本は赤い本で、全てルビをふってつけていていましたが、なかなか詩を理解するのは大変でした。初めてのコンサートはたしか初めと M の部分かなと思います。又、他の歌も沢山習いました。だんだん楽しくなって今度は一万人の第九に参加しましたが、5 回位でやめて、平野の良さが分かって元に戻り、藤田先生のご指導により、暗譜ができるようになり、とても嬉しかったです。他の分野では、美空ひばりメドレーやその他たくさんのお歌をご指導下さいましたのを思い出します。歌は本当に心の癒しだと思います。これからは少しの時間しかありませんが頑張ろうと切に切に思います。皆様と共に明るくレッスンをとしたいと思います。

川合伸子 ソプラノ

友人がひらの混声合唱団というご縁で入団させて頂きました。ほんの 1 年半前のことです。合唱団の事はよく分かりませんが、役員の方々の細やかな心配りや先輩方の優しさで居心地の良さを感じておりました。そんな中、5 月のある日素晴らしいサプライズがあったのです。鹿岡先生が我が家にお見えになられたのです。コロナ禍で練習できない私達を案じて合唱祭で歌う曲の全パートを竹村先生がピアノを弾いて下さり、鹿岡先生が指揮をして下さったり、歌って下さって出来上がった DVD を手渡す為にです。先生は「コロナに負けず頑張る！」というエールのこもった DVD を団員一人一人に届けて下さっていたのです。コロナ自粛も 3 か月近くになり、閉塞感で気持ちも沈みがちだった時のことです。もちろん気分が上がり元気が出て来たのは言うまで

もありません。なかなか上手く歌えませんが、私はそんな素敵な先生について行きます。

川西明美 アルト

20周年おめでとうございます。創設以来、客席側から皆様の日頃の成果を聴いておりました(姉・兄が団員)。この度、ご縁がありまして歌う側となり4年目に入っています。先生方の熱心なご指導の下、団員の方々と一緒に練習できることが楽しみで、遠方より通っています。これからも団の発展を心より願っています。

喜多敏明 テノール

ひらの混声合唱団 20周年おめでとうございます。今年は記念コンサートになる予定がコロナ騒動で縮小版のコンサートになり残念です。早いもので、合唱団に参加させて頂き、10年程になります。10年経ってもなかなか満足のいく歌を歌えず、毎年不完全燃焼で終わる結果となります。ご指導いただく先生方、またお世話いただく役員の皆様に感謝し、これからもひらの混声合唱団がなごやかに、楽しく、いこごちのいい団として続いていくことを願います。有難う御座います。

木匠富佐子 アルト

今から21年前、1999年12月、友人が合唱に参加しているベートーヴェン作曲、第九のザ・シンフォニーホールでの演奏会に招待してくれました。実はこの2ヵ月程前、夫が若くして逝き、非常に落ち込んでいた私を慰め、勇気付けようと思って招いて下さったのです。この演奏会を聴いた後、不思議と身心の元気がよみがえり、いろいろ行動することができました。私もいつか歓喜の歌を唱いたい、唱えたらいいのになあと思っていました。それから5、6年経った筈の季節、高校の同期生達と筈掘りに行った帰途でした。木村定弘さんからひらの混声合唱団への入団を勧められました。自信はなかったけれど、以前から第九を唱いたかったことと、ミサ曲に興味を持ったのが、入団の動機です。あれから15、6年、楽しく練習に参加しているものの、元々楽譜は読めない、最近では覚えられないと、しんどさを感じている自分ですが、コロナ禍で練習のない期間はさびしかったです。今は何とか週1回、楽しく通っています。

木村定弘 テノール

65才からの手習い 15年前の夏、「お父さん第九を歌わない？」突然娘に誘われ、何となく「一万人の第九」に参加することになりました。第九は勿論、歌うのは初めて、楽譜を見るのは中学の音楽授業以来という身には大変難しく四苦八苦。未完成だが一万人の分の一だから何とかなるだろうと本番を迎えました。終わってみれば一抹の淋しさ。数日後、ある飲み会の席上、「一万人の第九で歌った」と喋ったのを、遠くの席で聞きつけたのが団長の大森君。「オマエ、今第九とか言うてたな」「この前一万人の第九で歌うたんや」「合唱団で男性団員を捜してるので是非来てくれ」酔った勢いで「あゝ、いいよ」。翌日目を覚ますと目前に演奏会が迫っているではありませんか。舞台での演奏、今の力ではとても歌えない。それからは暇さえあれば第九の特訓、緊張の極みで第5回目の舞台に立たせて頂いたというのが私と合唱との出会いです。あれから15年、人生の終章に全く予想もしなかった「合唱」という新しく楽しいページが加わりました。バッハ、モーツァルト、ヘンデル、ハイドン・・・数々の名曲に挑戦する機会にも恵まれました。80才を迎えた今、じょじょに声が出にくく、音の記憶力低下という現実と直面しています。いつ迄歌い続けられるのか？歌える限りという気持ちでガンバルしかないと思っています。

後藤輝正 バス

曖昧な記憶を辿ると私の初舞台は2010年？のクリスマスコンサートだったかと。還暦まで合唱には無縁だった私にとって、第九はとても難しく歌えないところが多々あり出演を躊躇していたのですが、合唱団の皆さんの後押しがあり、未熟ながら出た記憶があります。加齢と共に記憶力が衰えていくのは仕方がないが、今でも楽譜無しでは歌えず情けないです。それでも週一回皆とふれあい歌う機会あること、コンサートで歌い終えた時の満足感は長生きの秘訣かもしれませんね。

坂野俊行 バス

ひらの混声合唱団に入団して 17 年、体力、気力共に充実して？レッスンに励んでいるつもりだが、音の強弱・速度、リズム感、詩の理解、記号の見落とし等、どこか抜けていて、何時まで経っても上手にならない。しかしながら、次の節目の 30 周年を目指し、体力の続く限り、頑張るつもりです。合唱万歳！

笹田龍代 ソプラノ、1 期生

ひらの混声合唱団 20 周年の記念の年に、新型コロナウイルスの影響で予定のコンサートが出来ず、ご指導下さってる先生方はじめ、委員さん皆さんには大変な思いをされている事に感謝しております。私は発足当初からお世話になっており、楽譜もうまく読めない私に、ご指導下さった、藤田先生、竹村先生、鹿岡先生のおかげで、仲間と一緒に唄ってこれたこの 20 年間の楽しかったことは私の生き甲斐でした。又、世界的に有名なクラシックの音楽にわずかながらも携わってこれた事に誇らしく思っております。もうこの後何年ご一緒させて頂けるか、声の続くかぎり頑張ります。ひらの混声合唱団、今後の益々の発展を期待します。

定森満栄 アルト

昨年(令和元年)十二月に初めて第九コンサートに寄せて頂き指揮者にビックリ(何回もコンサートに行っており)致しましてご縁を感じ、そして又、ご指導の先生がとても印象深かったです。死ぬまでには第九を歌えるようになりたいと、長年思い続けておりましたので、機会があれば入団したいナ・・・と思っていた矢先、コロナ禍で自粛生活が始まりました。ご連絡があり、七月に見学に来させて頂き、入団させて頂き三ヶ月が経ちましたが、毎週楽しみに通っています。何も解かりませんし、全くの素人ですが、皆様のご迷惑にならない様に頑張りたいと思っておりますので、ご指導の程、よろしくお願い致します。

澤田清子 ソプラノ

有能な先生方の指導の下で、練習できる喜びを感じて居ります。団の運営に従事下さる方々に心より感謝致します。私入団 10 年となりますが、新曲に出会う度に老を痛感しつつ、更なる上達を目指し、より良いハーモニーの素晴らしさを実感できる様、励みたいと思っています。今後共合唱団の発展に協力し、お祝いの言葉と致します。

島本廣子 ソプラノ

私は、もう少しで退職を控えている時に、区報に「第九を歌いませんか？」の募集があり、5 年間で最後まで歌えるようになりました。一時中断しましたが、再度のお誘いを受けて早 6 年目になりました。今では仲間と一つの曲を作り上げる喜びを感じています。

砂川裕義 テノール

私がひらの混声合唱団に入団させていただいてから今年で 5 年の月日が流れた。20 年近くこの合唱団に在籍された方から見ればまだまだ新人である。しかし、2016 年 5 月にクレオ大阪南で行われたジョイ・コーラスにいきなり出演したことは思い出深く、また同年のクリスマスコンサートで延原武春先生の指揮によるテレマン室内オーケストラによるベートーヴェンの第 9 番を歌えたことは感動的でさえあった。というのも、同曲は私が 48 年前、大阪労音「フロイデ合唱団」に一時在籍し半年ほどかけて練習したものの結局舞台に立つことが出来なかった悔しさがあったからだ。外山雄三指揮大阪フィルハーモニー交響楽団で第 9 番を歌うという夢は消えたが、同じく 48 年前に定期演奏会を鑑賞していた延原先生指揮テレマン室内オーケストラとひらの混声合唱団で第 9 番を共演できるという僥倖になにか運命的なものを感じるのは私だけかもしれない。私はこのように色々なご縁を感じながらももう少しだけ歌っていきたく思っている。そして現在、ご指導いただいている鹿岡先生には我々老体を励ましますますのご指導ご鞭撻を願う次第である。

竹田博文 バス

2010 年に定年退職でふるさと八尾に戻ってきて、大学の陸上クラブの木村先輩から誘われて、年末のクリスマスコンサートを見に来て、2011 年 1 月から、入団いたしました。

早いもので、既に 9 年目になっています。毎週楽しみに練習と年 3 回の発表会に参加させてもら

っています。週に2回は勤めがあったので、2年前に完全に仕事から解放されてから、団の運営に携わって、会計をやらせてもらっています。なかなか、大変な仕事ですが、今のところ、皆様のご協力で何とかやっております。いつまで声が出るかわかりませんが、健康の一助として、できるだけ続けたいと思っていますので今後ともよろしくお願いいたします。

館和秀 テノール

テナーを歌っています。2008年春、今思えば大胆にもベートーヴェンの第九を歌ってみたいと入団させていただきました。かなりの数の曲を歌っていますね。印象に残っているのは「メサイヤ」最終曲「アーメン」。合唱、大切なのはリズム、休止、リット、強弱、スラー、スタッカート(音程、歌詞・特に外国語は二の次?)、それがそれがとんでもない辛い思い出です。同じく「メサイヤ」「ハレルヤ」は入団の年から歌っていますから、コンサート経験は第九とほぼ同回数になります。教会のクリスマスミサで一参列者として気持ちよくテナーで数回歌わせてもらいました。「アーメン」もう一度歌える機会を。

合唱、醍醐味は歌も心も一つになった時ですね。甲子園球場、六甲嵐全員合唱です。腹筋、背筋、顎関節、健康にも抜群です。継続は力なり、です。

田辺あゆみ アルト

2019年1月の第九の初舞台に味をしめ、それ以来、重い腰を引きずりながらも、なんとか練習に参加しています。

6年前に脳腫瘍で左耳の聴力を失いました。また、喉にもポリープができ、裏声が出なくなりました。リハビリになればと、軽い気持ちで参加したものの、難易度の高い楽曲に圧倒されました。高い音も多く、初めはほぼ口パク。それでも、続けるうちに、だんだん高音域も出るようになったのです。すばらしいリハビリです!

でも、残念ながら片耳失聴ではハーモニーの厚みを感じることができません。自分の音を外さないように気を付けるのが精いっぱい。みなさんの足を引っ張らないように、ひっそりと歌っているつもりなのですが、自分の声の大きさも、実はよく聴こえてないみたいです。ごめんなさい。ひらの混声合唱団は、そんな私をも受け入れてくださるすてきな団です。

樽井由美子 アルト

子供の頃、実家近くに女学校があった。8年連続合唱コンクール全国一位とかで有名で、あこがれて私は入学した。中学、高校と合唱班に入り、おかげで在学中4度も全国1位を体験させてもらった。20歳の時、友人に誘われて中之島公会堂で練習し、フェスティバルホールで本番の「第九」の合唱に、生まれて初めて参加し、感動した。嫁いでは、義母との同居、4人の子育てで外出もままならない忙しい年月であった。しかし何時の日か再び「第九」の舞台に立つことを夢に頑張った。お姑さんが亡くなる時、臨月近かった第4子が小学2年生となり、私が50歳になる年、平野区の広報で、地元に住ながら「第九」を歌える合唱団が出来ると知り、夢がかなうと、うれしい思いで、PTAの仲間と共に入団した。あれから早や20年、私も年取ったけれど、大好きな合唱に彩られ、励まされて、充実した楽しい人生を送らせてもらい、感謝です。今後も毎年、つつがなく「歓喜の歌」を歌い続けてゆきたいです。

出張知恵子 ソプラノ

20周年おめでとうございます。このように歴史ある合唱団に入団させて頂き、光栄に思っております。私は第九に憧れ、学生時代の思い出ハレルヤ・コーラスを歌える懐かしさ、年齢を重ねたことも忘れて思い切って入団をお願い致しました。コロナウイルス感染症の収束はなかなかですが、願わくば又会場で皆様が歌える日が来ることを楽しみにしています。

堂浦乃斗香 ソプラノ

音楽を楽しむ、苦しむ。体力、気力保持。何より人間模様。支えを頂き続けているわたしの20年—ひらの混声合唱 感謝です。

鳥居京子 ソプラノ

入団して 7 年目になりました。最初は音楽に合わせて歌うだけだと思っていましたが、言葉の意味や背景、大小、感情など、鹿岡先生になって頭、目、耳、口 etc と五感を全て駆使して歌うことを知りました。まだまだですが、少しでも納得できるように歌えればと思います。あたりまえですが歌は奥が深い！・・・でも楽しい！！

難波裕美 アルト

私は僅か 6 年ほどですが、20 年も長い実績のある団にお世話になっている事を嬉しく思います。これからもずっと続いていきます様に！

E.N. アルト 1 期生

役員の皆さん、長い間お世話になりありがとうございます。継続は力なりの精神で頑張ってきました。皆さんのお陰で 20 年の刻を迎え感謝しております。高いスキルをお持ちの竹村先生には、箸にも棒にもかからないレベルの「ひらの混声合唱団」を嫌な顔一つもせず、付き合っていただき厚くお礼申し上げます。明るく朗らかな美声と高いスペックをお持ちの鹿岡先生、ようこそ我が「混声合唱団」へお越し下さいました。徐々に声が出せるようになったかもと勘違いしております。これからも素晴らしい指導力で引っ張って下さい。益々のレベルアップを望んでいます。終焉(活)と向き合うも、今をよりポジティブに生きる為にコーラス継続します。今後共宜しくお願い申し上げます。

中澤勝司 テノール

ボケ防止の軽い気持ちで合唱団の門をくぐり、せいぜい 5 年位のつもりでしたがどっぷりハマってしまい気が付けば 13 年余り。楽しい仲間に出会い有意義な時間を持つことが出来たことを感謝しています。

新型コロナウイルス騒動で合唱団の活動休止の間、自分の生活の中で合唱団での活動が大きな割合を占めていると云うことを改めて感じている昨今です。合唱団の 20 年目の節目の年がこのように十分活動できない事は大変悔しい思いです。また、以前に近い状態で活動できることを願うばかりです。

これからももう少し皆さんと歌を楽しみたいと思っています。

萩原洋子 アルト、1 期生

「20 年」文字にすると大変長い期間ですが、「そんなに長く歌ってきているんだ！」というのが正直な感想です。『広報ひらの』に「第九をドイツ語で 5 年かけて歌う」と載っていたのが、興味の始まりでした。20 年続けてこられたのは、自身の健康、先生方のご指導、家族の支えがあればこそと感謝の想いでいっぱいです。合唱団で親くなった多くの皆さんとの出会いにも感謝です。他の合唱団との交流が増えるに連れて、「ひら混」はご指導していただいている先生方が素晴らしいこと、プロのテレマン室内オーケストラと共演するクリスマスコンサートができること、平野区コミュニティ協会や区役所他のご支援が多大なこと、コンサートを楽しみにされている多くのお客様がいてくださること、など恵まれていることを強く感じます。ありがたいことです。私は 10 年前に広報委員を担当することになり、パソコンを習うため短期間パソコン教室に入りました。難しいことは今もできませんが、世界が広がりました。これからも少しプレッシャーを脳に与えながら元気で楽しく歌っていきたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

裕威都子 アルト

地下鉄通路で「平野区で第 9 を歌おう」？のポスターを見て歌ってみたいと思い、入団させて頂いてから早くも 13 年目となりました。新しい歌に四苦八苦しながら少しずつ歌えるようになる喜び！！ たまに団員の心が一つになったようなハーモニー！！に感激をしながら歌ってきました。今年に入ってコロナ禍で練習もできず寂しい思いをしていましたが、鹿岡先生、竹村先生、大森団長、お世話をしていただいている役員の皆様のお力で、再び歌うことが出来るようになり大変嬉しく思っています。練習不足で少々不安ですが 20 周年記念コンサートに向け頑張りたいと思っています。これからもひらの混声合唱団が皆様に愛されて末永く続いていきますように願っています。

橋原由紀子 ソプラノ

楽しい思い出一杯、言葉では言い表せない喜びと感動が一杯あります。以前はなんと区役所ロビーコンサート、おなじみの店内イオンコンサート、バイオリンの音色ステキな藤江さんのコンサート、市民音楽祭、又生涯学習の皆さん(綿の花)との初めての合唱、クリスマスコンサートでオーケストラの楽団を見て感きわまり、胸どきどきでした。そして大阪市の大きな大きなコミュニティコンサートです。私たち合唱団二十歳を迎え大きく飛躍できる年齢に達しましたが、私自身年齢を重ねるのを忘れたかのように、合唱のお陰で歌う楽しみ、大勢の皆様が聞いていただき、喜びを支えに練習に勢を出してまいりました。これもご指導いただいております優しい各先生方、合唱団の親切な役員の方々に御礼申し上げます。本当に恵まれまして、何時までも笑顔で歌えますよう頑張ります。有難うございました。

花岡理恵子 アルト

合唱団発足 20 年、平野の地で第九の指導が受けられ、演奏会はテレマン室内オーケストラと共にという夢のような企画、私は申込みが遅れ「参加者が多いので一年待ってください」と言われました。19 年の間に第九をはじめ多くの曲をご指導いただきました。演奏会に向けての練習にこたえるべく日々練習し、演奏会では舞台に立ち、どんちょうがあがった時テレマン室内オーケストラと多くの観客の方々の姿に感動し、精いっぱい歌い続けることができた喜びは何にも代えがたいものでした。合唱団に参加したことにより日々の生活が充実し、心と身体の健康が得られ、多くの方々に巡り合うことができました。全て合唱団のお陰です。感謝しています。健康に気を付けてこれからも続けていきたいです。ご指導いただいている先生方、合唱団の為に色々して下さいている役員の皆様に感謝しています。

林 征彦 バス 「歌うことを好きになって」

遠い昔、私の父は良く歌を歌っていて私たち兄弟姉妹はそんな父と一緒に教えて貰いながら歌っていた。鮮明に覚えている歌は「原爆を許すまじ」と言う歌だ。そんな私が歌を好きになったのは二十歳の頃、当時歌声喫茶が大流行していた頃に合唱団入団8年程在籍してました。それから 40 年近くたった後、友達に誘われて、大阪ドームのオリックスバファローズのプレイボール前に国歌斉唱の「君が代」を歌うのに参加し大正区の合唱団の人に入団を勧められ入団しましたが、一年後身体を壊し退団する事に成りました。そして身体が癒えてから、大正区の団長に紹介して頂き「ひらの混声合唱団」に入団。今の団は外国語が多いので苦労が絶えません。カタカナを振り、録音して言葉を覚え、次にテンポですが聞くだけでは中々難しく、楽譜をパソコンに取り込んで運指を表示させて練習します。上手く歌えない所は範囲を絞り、繰り返して練習です。音についてはキーボードでも確認します。最近、とみに体の調子が思わしくなく、病気のデパートと言うに等しく成ってきました。最後は口を動かせる歌だけが拠り所です。ひらの混声合唱団20周年おめでとうございます、今後も長く続きます事を願っています。“完”

東洪利 テノール 「生まれて初めてのコーラス」

15 年前、高校同期の木村定弘君に「アフターコーラスもあるよ」という言葉に誘われて入団しました。大森・木村君がやれるなら大したことはないなあ、とタカをくくっていましたが、その難しいこと、大学入試以来の猛練習をして本番に臨み、歌い終えてホッとしましたが、今思えば未熟なものでした。しかし、「一万人の第九」の練習に木村君がずっと付き合ってくれたのはありがたかったです。「第九」は今でも時々新しい発見がある面白い曲です。

今年は「ひらの 20 周年」「ベートーベン生誕 250 年」「鹿岡先生のご結婚・新婚さんいらっしゃい出演」という記念すべき年、コロナ禍の異常事態の中ですが、立派に歌い上げたいものです。

15 年もよくやれたなあと思うと同時に、傘寿を迎え、「ゴルフ」・「酒」・「コーラス」をいつまで続けられるかなあ、というのが今日この頃の心境です。

藤本仰子 ソプラノ

私が初めて「ひらの混声合唱団」を知ったのは10年以上前の「クリスマスコンサート」でした。その美しく迫力のある合唱にすっかり魅せられました。それにオーケストラの伴奏で「第九」を歌うとは、なんと贅沢な合唱団なのだろうと羨ましく思いました。そして「いつかは私も歌う側で参加したい」という気持ちがフツフツと湧き上がったことを覚えています。それから以降も「クリスマスコンサート」はほぼ毎年聴きに行きました。団員の皆さんが

年々上達される姿にも歌声にもたくさん感動をいただきました。そして2018年の8月ようやく私も入団させていただくことができました。初めて『第九』を歌った感動は忘れません！合唱を通して改めて歌うこと声を合わせることの素晴らしさに気づかされました。鹿岡先生の先導して下さるご指導、竹村先生の支えて下さるピアノにいつもいつも刺激を受けています。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

本郷文子 ソプラノ

私の合唱との出会いは、学校の女声合唱に入った事に始まります。人数が足りないからと誘われ、仕方なく入りました。練習が始まって声を出すのに慣れてくると、それは楽しみに変わり、やがて発表会も終り、次の練習までの間待ち遠しく思っていた時、平野の公報で「第九を歌いましょう」の募集があり、入団させて頂きました。第九は難しく、その当時の先生に叱られながら覚えたのを思い出します。それ以来、暑い日も、寒い日も、どんな時も続けてこられたのは、楽しかったからの一言に尽きます。想像だにできなかったこの度の新型コロナの発生で四ヶ月近く休みが続き、それはいろんな事を考える為の時間でもありました。生きてゆくのに体には栄養が不可欠ですが、心にも糧が必要で、音楽って人生と共にあるというのを確信できました。この先何が起きるかわからない日々の中、希望をもって歌っていきたい。先生のご指導の基、親しい皆様と共に。

前野裕子 ソプラノ

入団一年目の未熟な私ですが、創設20年と団員の皆様が歌を愛し続けてこられたこの場に居させていただける事を嬉しく思います。私はあるきっかけで「ジョイ・コーラス」を聞かせて頂き、素晴らしいハーモニーと生き生きとされている皆様の姿に感動いたしました。歌う事ができたらいいなと憧れている時、団員の方からお声を掛けていただき、入団させて頂きました。そして始まった練習、年末恒例の「第九」でした。今まで何度も聞く機会がありました。私も歌う事が出来るのだとわくわくしました。がドイツ語でさっぱりわからず、不安・不安。皆様とってもいい方で諸先輩から「最初は皆そうなんだから歌いませよ」と励ましの声を掛けて頂き、先生も優しくご指導くださいました。がんばろう！と。さて本番、オーケストラと歌えきれた喜びと感動、忘れることが出来ません。私の宝物になりました。これからも声の出る限り、皆様と歌い続けたいです。歌える場所があり、歌えることが出来るのはとっても幸せです。

三上真由美 ソプラノ

私とひらの混声合唱団との出会いは、第1回の演奏会でした。4月に次男を生み、まだ一歳にもなっていない時でした。その時は客席に座り、お客として皆さんの演奏を聴いていました。音楽から長く離れていましたが、その時は歌いたいと思いました。第2回からは出演者として様々な歌を歌ってきました。子供達も指揮者コーナーに参加して楽しんでくれました。ひらの混声合唱団のおかげで、一万人の第九にも参加することができました。ひらのの皆様は、あまり参加できない私の事も、暖かく見守って下さっているおかげで頑張ろうと思えます。声の出る限り歌っていきたくと思っています。皆様、これからも宜しくお願ひいたします。

山下八栄子 アルト、1期生

20年前、友達に誘われ入会。多くの方が参加。第九を歌うのは初めて。言葉も分からず、楽譜とにらめっこ。何回も繰り返し、丁寧な指導、頭が下がる思いです。初めてのクリスマスコンサートではわからないままの本番です。楽譜から目が離せず、客席を見ることができませんでした。写真を見ると頭しか写っておりません、悲しい思いです。その後毎年いろんなイベントや発表会に参加、そのたび暗譜をしなければなりません。覚えることが苦手な私にとっては大変でしたが、楽しく充実した毎日を過ごしたように思えます。今年に入りコロナが流行、練習日の休みが続き、予定していた発表会が中止や延期となり、外出も減り電話だけの会話、鹿岡先生に届けていただいたDVDを見て過ごしました。再開の連絡、今までとは状況は違いますが、又、皆と一緒に歌える事の喜びを感じています。長かったようで短かったこの20年を思い出しながら、この文章をかきました。

山本多恵子 アルト

8月に入団させて戴いてから3ヶ月、初めて耳にする言葉の歌に毎回チンプンカンプン。その間、竹村先生のピアノにうっとり、鹿岡先生のこれまでに聴いたことのない歌声に驚き感動し、そして先輩方の美しいハーモ

ニーに聴き入って、瞬間、私は観客になり鑑賞してしまっているところです。こんな私ですが温かく迎え入れて下さったことに感謝し、いつか私も・・・と頑張っていきたいと思っています。どうかよろしくお願い致します。

山本隆子 ソプラノ、1期生

「第九」合唱に参加して20年経ちました。いまだに発音には苦勞しています。合唱を通じて多くの方と知り合い、友人にもめぐまれました。オーケストラと合唱できるのは、本当に幸せな事です。今は練習への出席も十分でなく残念な思いをしていますが、合唱は私の心の糧ともなっています。こんごも、ひらの混声合唱団員として歌い続けられるよう願っています。

横山禮子 ソプラノ、1期生

私は高校時代に「歓喜の歌」を歌い、いつかは全曲を原語で歌いたいと思っておりました。笠井さんと犬の散歩をしていた時、区役所企画で「第九を歌おう」と募集していると聞き、二人で応募させて頂き、音符もすっかり忘れ、読めなかったわたしですが・・・3年かけて延原先生の指揮の基、テレマン室内オーケストラの演奏で全曲歌い終えた時は感無量でした。一万人の第九、ロビーコンサート、コミュニティ合唱祭、クリスマスコンサート等、沢山の演奏会で歌った曲は今の私の宝物です。20年続けて来て良かった。ひら混の一員で良かった！今はマスクを付けての練習ですが、団がある限り歌を楽しんで行きたいと思います。先生方、皆さん、これからも宜しくお願い致します。

米谷則子 アルト、1期生

ひらの混声合唱団に20年在籍、クリスマスコンサートでは毎年オーケストラの伴奏で第九を合唱することを楽しみにしています。熱心な指導者のもとで、少しずつでも上達できるように努力しています。

記念誌の発行を予定しているとのこと、すばらしいですね。年を重ねる毎に忘れることが多くなり、悲しく寂しく感じている私には何よりの贈り物だと思います。熱心な指導者のもと、歌うことが好きな人たちが集まり、楽しみながら努力するのは素晴らしいと思います。これからも、皆様に迷惑を掛けないように、健康に過ごせるようにしたいと思っています。

9. ひらの混声合唱団 1期生の集合写真

20年間ご苦勞様でした。これからも30年を目指してひらの混声合唱団を支えて頂きますよう祈念いたします。



萩原洋子
藤田孝子

横山禮子
米谷則子

笠井サナ江
山下八重子

笹田龍代
近藤千代美

大西都紀子
山本隆子

10. 団員名簿(2011年～2020年、累積)

現団員：太字 *：在団中の物故者

ソプラノ (21名/38名)

朝比奈真由美	石谷照子	石山加代美	伊藤清子	岩野孝子	宇佐美都代子*	笠井サナ江
葛西君子	門脇周子	川合伸子	川上和代	北村房江	木下美恵子	酒井博子
笹田龍代	澤田清子	島本廣子	菅 美代	高橋美香子	竹内裕香	出張智恵子
堂浦乃斗香	鳥居京子	中野知子	新田誉子	橋原由紀子	濱田 薫	藤本仰子
本郷文子	前野裕子	真渕洋子	三上真由美	宮城眞理子	森岡知恵子	山下美香
山本隆子	横山禮子	吉本元子				

アルト (24名/44名)

浅野由利子	内山良子	浅井淳子	浦野嘉子	大久保スミ子	大西都紀子	大野允子
岡本千賀子	岡本洋子	河田美佐子	川口暁美	川西明美	木匠富佐子	近藤千代美
定森満栄	塩本玲子	島 純子	竹村眞奈美	田辺あゆみ	樽井由美子	手塚邦子
中村和子	時岡みちよ	南条好子	難波裕美	二宮葉子	野中榮子	萩原洋子
裕 威都子	花岡理恵子	馬場幸江	原田清美	藤田孝子	藤本菜子	古田淑恵
松村貴志子	向井優子	森田美雪	柳原昭代	山下八栄子	山村 睦*	山本順子
山本多恵子	米谷則子					

テノール (8名/20名)

網井 仁	宇野雅明	葛西 寛	喜多敏明	木村定弘	黒川清次	白土浩三
砂川裕義	下野貞夫	館 和秀	中澤勝司	中澤 清*	中村宣広	長嶺範隆
沼田 功	東 洪利	福島博臣	吉田忠司	吉原宏一	山下和生	

バス (9名/16名)

秋田 晃	渥美勝也	太田恒昭	大西昌三	大森利治	岡本光雄	木村憲治
後藤輝正	坂野俊行	島田博史	竹田博文	田中 稔	辻岡康裕	永田道夫
松永忠蔵	林 征彦					

11. 編集後記

—20周年記念誌発刊に際して—

ひらの混声合唱団創設20年目を迎え、この節目を記念して記念誌を発刊することになりました。第1回から第5回までは大阪市芸術創造館主体で合唱団の運営が実施され、第6回から第10回まではひらの混声合唱団独自で運営してきた事は10周年記念誌に記しました。20周年記念誌の作成に当たり、編集委員全員の協力により推進できました事、感謝します。今後第30回を目指して頑張りたいものです。

最後に記念誌発刊に際して、(財)大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会 事務局長 佐藤寿男様はじめ、関係各位に多大なるご協力をいただきました。紙面をお借りして厚くお礼を申し上げます。

2020年12月吉日 坂野 俊行

編集委員 浅野由利子、秋田晃、大野允子、大森利治、岡本洋子、後藤輝正、坂野俊行、島本廣子、砂川裕義、竹田博文、館和秀、樽井由美子、中澤勝司、萩原洋子、藤本仰子、山本隆子、横山禮子

表紙デザイン 後藤輝正

編集	『ひらの混声合唱団20周年記念誌』 ひらの混声合唱団運営委員会
発行 ひらの混声合唱団	発行責任者 大森利治
印刷	ラクスル
出版年月日	2020年12月15日

